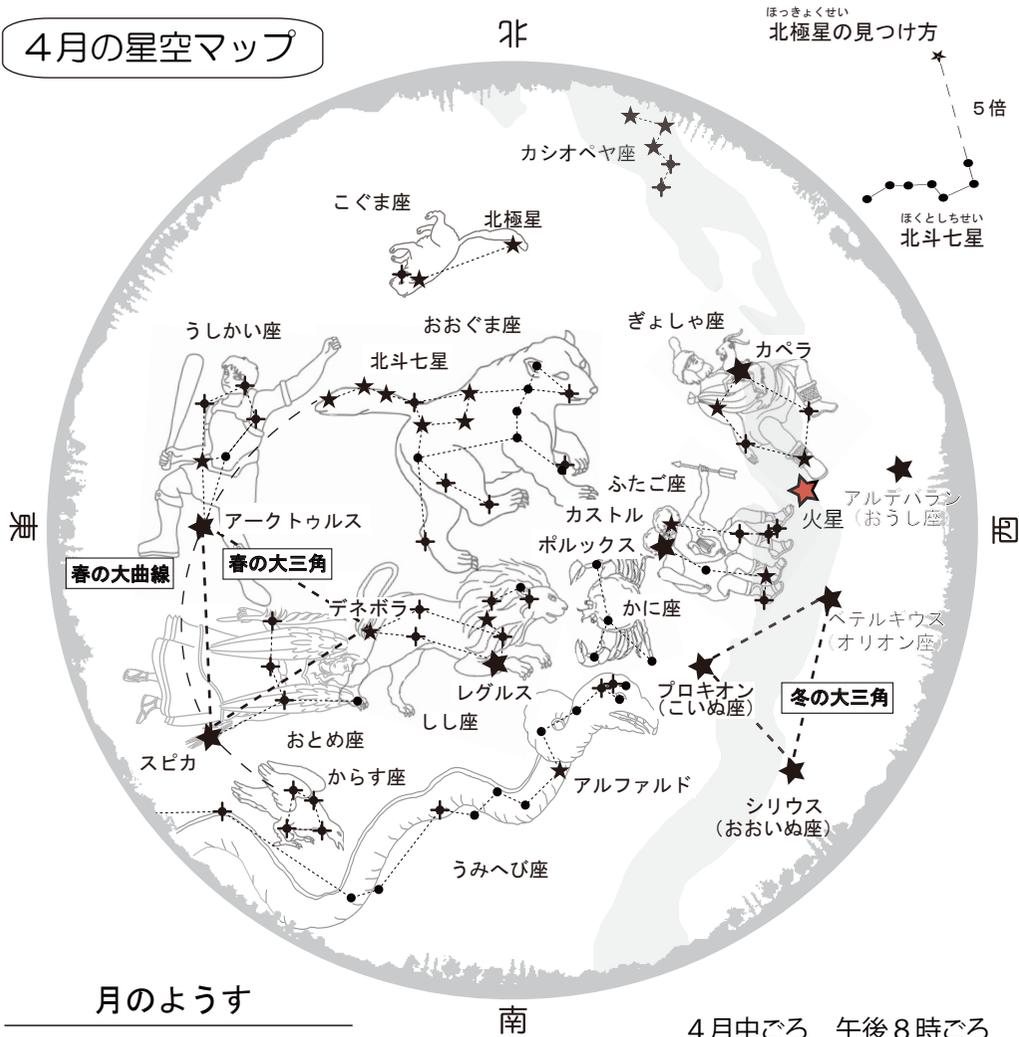


★ 星空だより

No. 125
2021年

4月

4月の星空マップ



- 月のようす
- ① 下弦 4日
 - 新月 12日
 - ① 上弦 20日
 - 満月 27日

東の空からは、「春の大曲線」にそって
並んだ春の星座たちが、いっせいに姿を
見せ始めます。

4月中ごろ 午後8時ごろ

月と火星が大接近

4月、日の入り後の西の空に火星が見えています。このころの火星の明るさは約1.5等でベテルギウスやカペラなど周りにある1等星たちよりも少し暗くなっています。

17日には、この火星と月が接近し、三日月すぎの欠けた月の上に赤い火星が寄りそうように

見えます。今回、日本では接近して見えるだけですが、アフリカから東南アジアにわたる地域では、月が火星を隠す「火星食」となります。



今月の星座「おおぐま座」

おおぐま座は、ひしゃくの形をした「北斗七星」を含むことで有名です。しっぽの端から2番目の星ミザールをよく見ると、アルコルという小さな星がすぐ隣に見つかります。実際のクマのしっぽは短いのですが、

星座絵のしっぽは長く伸びています。これは、神様がしっぽをつかんで空へほうり投げたからだ、ギリシャ神話では伝えられています。



星空観察会

毎週土曜日、事前申込み制にて開催中。
詳しくはホームページをごらんください。

